

新年の 広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2018年 新年号

2017年11月30日現在
組合員数 30,282人
出資金 12億2,415万円
発行責任者 生協広報委員会

No.536



広島中央保健生活協同組合
編集部連絡先
〒733-0031
広島市西区観音町16-19
電話(082)-532-1264
FAX(082)-532-1267

アドレス
<http://www.hch.coop/>
Facebook
「広島中央保健生活協同組合」

ノーベル平和賞に

ICAN = 核兵器廃絶国際キャンペーン

広島・長崎への原爆投下以後、世界はたびたび核兵器使用の危機に脅かされてきた。アメリカが関与した朝鮮戦争、キューバ危機、ベトナム戦争、イラク戦争で核兵器の使用が検討され、それは十数回に及ぶともいわれています。

今、トランプ大統領は北朝鮮に対して「すべての選択肢がある」と軍事攻撃も容認し、安倍首相はこれを全面的に支持とされています。核保有国アメリカの軍事攻撃には核兵器の使用もふくまれます。

これらのことは「核兵器の膨大な破壊力は、相手の攻撃を思いとどまらせ平和

と安全に役立つ」という「核抑止論」の誤りを明らかにしました。

70年近くの原水爆禁止運動の前に立ち上がり、最大の妨害となったのがこの「核抑止論」です。

今、核兵器の非人道性を訴え続けた核兵器廃絶運動は、核抑止論を乗り越え「核兵器の違法化」を確認し核兵器禁止条約が採択されました。各国に働きかけ条約成立に貢献したICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)にノーベル平和賞が授与されました。

トランプ大統領のいうように「悪い国」の核兵器(北朝鮮)と「良い国」の核兵

器(アメリカ)の違いはなく、すべての国の核兵器に「悪の烙印」を押しました。

核兵器禁止条約は各国の署名・批准の段階に入ります。日本政府は「核抑止」に拘泥し、「核の傘」に固執し核兵器禁止条約に反対する許されない態度をとっています。

核兵器所有国などは孤立を深めています。これらを包囲していく新しい闘いが始まっています。

広島県被爆者団体協議会 事務局長
広島中央保健生活協同組合 大越和郎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



広島中央保健生活協
理事長
藤原 秀文



昨年7月、「核兵器禁止条約」が国連会議で採択されました。歴史的に画期的なことですが、そして被爆者と核兵器廃絶を願う人々を大きく励ましました。今年中に条約が発効することを願っています。

さて昨年の総代会では、「地域包括ケア構想」を確定しました。組合員によるサロン活動や「こども食堂」などの取り組みがすすんでいます。そして生協ひろしま、広島医療との3生協の事業協力を確

約しました。そこで今年中には、新たに訪問看護ステーションを立ち上げていきたいと思えます。また観音地区にもう一つの24時間定期巡回介護サービスが提供できる事業所の準備をすすめます。

今年も、私たちの「理念」に基づいて、平和を守る、改憲を許さない運動をすすめていく決意です。また貧困者だけでなく、すべての弱者に寄り添った医療介護に取り組んでいきたいと思

新年のごあいさつ

心の窓

新年に何か抱負を考えましたか？

抱負なんてあまり考えたことのない私ですが、今年こそは、長年行ってみたい場所へ足を運んでみようと思っています。

旅本や時刻表を買って想像の旅をすることも大好きですが、実際に行くと人や自然に触れることは素敵な思い出になります。

少し若いころは、青春18きっぷを使っているところへ出かけましたが、忙しい時期は、新幹線で旅をすることが多くなってしまいました。そろそろゆっくり旅もいかなあと思っています。

しかし、我が家には、犬1匹、猫3匹がいますので、夫の了解がないと行くことができません。でも今年、自由気ままな旅をしたいと思、画策しているところです。

果たして実現できるでしょうか。

(セレナーデ)

掲示板

無料法律相談のご案内

1月27日(土)10時半から福島生協病院相談室にて無料法律相談を行っています。ご希望の方は下記までご予約ください。

お申込み

福島生協病院 医療相談室
☎082-292-3171(代)



明けましておめでとうございます。 本年もよろしくお願ひいたします。



福島生協病院
院長
田代 忠晴

昨年一年間も患者様のために医療・経営の課題や目標の達成に全力を挙げた年でした。おかげをもちまして無事に新年を迎えました。地域の組合員、ボランティアの方々、職員をはじめ多くの方々のご尽力があったればこそ、心から感謝いたします。

少子・高齢社会を迎え「地域共生社会」が強調されています。住み慣れた地域で安心して暮らせることが住民の切実な願いです。ところが社会保障費や医療費などに対する財源はさらに抑制され、「我が事」「丸ごと」の掛け声のもとで公的な

地域福祉が住民に「丸投げ」されようとしています。当院が創立以来「差額ベッド代」はいたたかないことに象徴されてきたように必死に闘ってきた無差別平等の医療を実践し、医療・介護の質を高めることがますます重要な情勢です。「健康格差」「貧困」がさらに広がり深刻となる中で、当院は地域の皆様の健康増進活動を支える取り組みを強化し、「健康の社会的決定要因」の視点を持って日常の医療活動に光を当てたいと考えています。

健康づくりを支援する健診では「健康寿命」を延ばす活動を進めます。外来では慢性疾患医療を主柱とし「かかりつけ医」機能を整備します。入院では急性期の一般病棟、回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟を「地域の病棟」としてフル活用し、地域の医療ニーズに応えたいと思います。在宅支援病院として複数の医師が担う在宅医療を当院近隣の開業医の先生方とも協力して引き続き強化します。西区医師会の進める在宅あんしんネットの取り組みでは在宅の後方支援病院としての役割を果たしていきます。

数年前から広島市より西区医師会に委託された「医療介護相談窓口事業」においても、当院は医療・介護の専門家から毎月30件にもぼる相談に連携室や相談室が応じています。昨年、広島市から西区医師会に委託された「認知症初期集中支援事業」においても、当院に「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症サポート医と協力して「出かける」福祉の取り組みを行っています。さらに当院では認知症ケア加算の取得も開始しました。

当院の最大の課題は医師数の後退と医師の高齢化です。地域の組合員の皆様と全役職員が一致団結した力で医師の確保と養成を進める必要があります。この数年の努力が実り、広島民医連の院所に入職を希望する医学部の医学生が各学年に複数おられる状況ができてきています。ぜひ、彼らに当院を選んでいただき、その若き力と一体となって臨床研修指定病院として医師の初期臨床研修を進め、総合診療医・家庭医等の専門医も養成するにふさわしい「地域に密着した」研修機能をつくり、無差別平等の地域医療の担い手を育て、医療内容の向上の成果を患者様、地域の方々に還元していきたいと思ひます。

福島生協病院の出発となった福島診療所の開設から今年で63年、役員一同、福島生協病院の歴史と伝統を引き継ぎ、新たな時代の課題の解決に向けて全力を尽くします。



生協さえき病院
院長
福山 慎二

昨年は近くの国からミサイルがとんでくるおどかさされました。かなりの以前から日本は射程範囲だったはずですが急に警報が出たり、避難訓練を行ったりと恐怖心があられました。でも、武力でのやり取りがあったら絶対いけません。絶対に国内外問わず死者をだしてはいけません。日本の国意でしようし、武力による解決は国際的にも許されずはなりません。今年一年が平和であることを強く、強く願う新年となりました。

少子高齢化で社会保障に回すお金が足りないといふ自助共助、高齢者も自立が唱えられました。行政の言としては無責任ですが、大変な時代となるかどうかは住民が決めることも言われます。目の前の一人一人の患者さんが苦勞することのないよう、日々の診療でも気を付けていきたいと思ひます。



コープ五日市診療所
所長
佐々木 敏哉

昨年、診療所では全職員が組合員さんと共に地域に出る活動を行いました。今年はその活動を活かし、広島中央保健生協の「地域包括ケア構想」の実現に向け、医療・介護はもとより、社会保障活動にも積極的に取り組みたいと考えています。

今年4月の診療報酬同時改定で経営的に厳しい年になりそうですが、地域の住民に寄り添って、健康で平和に生きる権利を保障するため頑張り、地域で信頼される診療所を目指したいと思ひます。



生協歯科ひろしま
所長
今川 裕敏

皆様、誰でも100歳を取られたわけですが、多くの方は健康で長生きをしたいという願いが強いと思ひます。そこで歯科の出番です。ほとんどの生活習慣病は、歯や口と関連があります。歯を大切にすると、歯科の治療を受けるということが生活習慣病の予防にも繋がるということが知られてきているのです。認知症予防にも歯が関係しています。

もっともっとお口と歯の大切さを皆様へお知らせできるように、歯科スタッフ一同頑張っていく所存ですのでよろしくお願い致します。



生協さえき歯科
所長
星 正浩

生協さえき歯科は昨年10月に、地域の組合員の方々に安心安全な歯科医療を提供し、歯科疾患の重症化予防のため、外来入院↓在宅へと継続してお口の健康をサポート出来るよう、「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」の認可を受けました。将来の地域包括ケア社会のなかで、お口の健康の向上に少しでもお役に立てればと思っております。

また、今年4月には待望の新任歯科医師の入職が決まっております。とても優しく明るい女性の先生です。ご期待ください。今後もスタッフ一同努力してまいります。



生協小児科ひろしま
科長
吉野 倫

昨年2017年は、生協小児科ひろしまことごとくリニューアル移転オープンから2年目、スタッフ皆で、築いた土台に日々積み重ねることができた1年でした。食物負荷試験などアレルギー疾患診療の充実、土曜日やインフルエンザワクチン枠の診療時間延長、病児保育室の利用時間拡大、HPのリニューアル、毎月のスタッフ勉強会など、クリニックとして成長できることにチャレンジできたように思います。

2018年も、地域の子どもの健康や成長をこ家族と一緒に見守り支えることができるクリニック・病児保育室を目指して、スタッフ一同、楽しく頑張り続けていきたいと思います。



介護事業担当常務
本部事務局長
藤原 克彦

昨年4月から広島市でも「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」が開始され、要支援の利用者に対して「介護保険からの卒業」が声高に叫ばれ始めました。また、今年6月に一度の診療報酬と介護報酬の同時改定の年となっており、介護事業所を運営する側も、利用者・家族にとっても介護保険をとりまく情勢は非常に厳しいものになることは明らかです。

誰もが安心して老後を過ごすことができよう組合員の皆様と一緒に、介護保険の改善を求める大きな運動を進めていきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

昨年5月下旬より世戸寛子所長が病療療養に入り、診療体制の縮小、デイケアの休止などあり、患者、組合員の方にはご心配と迷惑をおかけしています。これまで延べ14人の医師支援、4人の検査技師の支援を受け、また、それを送り出す各事業所の職員の協力により、事業活動を継続できたことに対して心よりお礼申し上げます。2017年は当診療所が患者、組合員として職員の方々に支えられていることにあらためて実感できた年になりました。

このようなたくさんの方々の尽力により、診療体制も「維持・継続」から「拡充・発展」へと変化の兆しが見えてきています。また、世戸寛子所長も復職に向けて準備をすすめています。

2018年は診療（医療・介護・障害報酬）のトリプル改定の年です。これらの報酬改定は運動し合いながらサービス提供体制を病院・施設から地域・在宅へシフト移動することがより鮮明になるものと思ひます。地域に一番身近にある診療所の存在意義はますます大きくなります。私たちは、昨年の経験と教訓を糧に誰もが必要とときに十分なサービスが受けられる地域づくりの一翼をこれまでに担っていきたくと思ひます。

草津診療所職員一同



12月～2月は 大腸がん検診月間です。

大腸がんは、男女ともに罹患数(がんになる人)・死亡者数のどちらも多い病気です。ですが、早期に治療すれば高い確率で治すことができます。自覚症状がない早期のうちに発見するために、40歳を過ぎたら年に一度は検診を受けて、万が一に備えましょう。

12月～2月の月間中のみ、大腸がん検診の発見に有効な便潜血検査(便に血が混じっていないかをみる検査)を、郵送のみのやり取りで受けることができます。会社などで健康診断を受けていない方は、

この機会にぜひ大腸がん検診を受けましょう！
 広島市内にお住まいで40歳以上の方は、市検診を利用できます。お申込みや料金のことなど、詳しくは生協組織部か、生協の病院診療所へご連絡ください。

広島市検診料金表

内容	料金
・広島市在住40歳～69歳の方	400円
・広島市在住39歳以下の方 ・市外の方 ・今年度2回目以上の方	1,540円
・広島市在住70歳以上の方 ・非課税証明をお持ちの方 ・被爆者手帳をお持ちの方	無料

尚、11月29日(水)大腸がん検診月間スタート集会を開き、福島生協病院健診センターの佐々木主任より、わかりやすい説明がありました。



けんこうチャレンジ2017 目標を超過達成で有終の美

申込者3,906名!

7月から取り組みを行っていたけんこうチャレンジが11月末、終了いたしました。

今年の申し込み数は、11月30日時点で3,906人。前年の2,396人を大きく上回りました(前年比163%)。けんこうチャレンジの取り組みは広島県生活協同組合連合会主催で、県内3つの医療福祉生協と生協ひろしま、日立造船因島生協、JA広島中央会が共同して、広島県全体では8,143名(県全体目標7,000名)の取り組みが進みました。

今年度は、映画「この世界の片隅に」の主人公すずちゃんイラストを使用したおとな用パンフレットと、かわいらしい水族館をイメージした子ども用パンフレットが過去最高の出来栄えと呼び声高く、1万枚準備した子ども用パンフレットが足りなくなるほどでした。



今年は、多くの支部で小学校訪問が行われ、学校全体あるいは学年での取り組みが進みました。またフレスタさんでは全社員を対象に取り組みをされ、先日、1,400を超える報告書が届いたところ。尚、広島テレビ「テレビ派」の取材を受け放送されるということもありました。

けんこうチャレンジの取り組みを終えた方からは多くの感想が寄せられました。目標通りできた方、できなかった方いろいろのようですが、日頃できそうのできない健康づくりのきっかけになったり、家族みんなで取り組むことで家族との会話が進んだりと思わぬ波及効果があったようです。

さて、みなさんはチャレンジ終了後も引き続き健康づくりに取り組んでいらっしゃいますでしょうか?!広島県のあちこちでけんこうチャレンジの取り組みが話題になるくらい新年度はさらに取り組みを広げましょう。

チャレンジャーの感想より

- ・先日、歯医者にて定期健診に行ったら、初めてよく磨けていますと言われました。うれしかったです。(60代女性)
- ・歩きやすい季節なので夫婦で喋りながら楽しくできた。(70代)
- ・やりたいと思っていたけど、よっしゃと思わないと頑張れないね。(70代)
- ・カレンダーにチェックを入れることで続けられた。(50代)
- ・もともと普段から行っていることだが、意識的に取り組むことで、それぞれの意義や意味を再認識できたように思う。(40代)
- ・「家族そろって食事」に挑戦し、皆、家に帰るのが早くなり、和やかになった。(30代)
- ・休日の前後などはできないことが多かった。(30代)
- ・血圧測定、体重測定、日記、新聞一面下段毎日書写。続けることにより老化防止。(80代)
- ・犬の散歩程度の運動に終わり、続けることが出来ず。(30代)
- ・減塩は以前から意識して取り組んでいます。ちょい足し運動があまり実行できませんでした。(70代)
- ・簡単だったよー。次は難しいのにしたいよ。(8歳)
- ・いつもお手伝いをして、ママが喜んでくれてうれしかったです。(8歳)
- ・チェックするカレンダーに、いろんな魚がいて楽しかったです。(8歳)
- ・いつも外で遊んでないけど、チャレンジで外で遊ぶことが楽しいと思いました。(11歳)
- ・早寝早起き、部活休み中は少しダラダラとしてしまった。(10代)
- ・9時まで寝られるようになった。(7歳)



10月31日(火)、第3回生協スポーツ吹矢大会が行われました。今年も実行委員会を組んで、司会・表彰・レクリエーションなど、吹矢経験者の組合

おごそかに、楽しく 生協スポーツ吹矢大会

員さんを交えて、6月から準備を重ねてきました。

今回の参加は、選手28名、見学者13名の計41名。スポーツ吹矢独特の厳かな空気と、美しい基本動作、皆さんの真剣な表情が印象的でした。試合後のレクリエーションタイムでは、各レーン対抗で風船割ゲームに挑戦! 風船が割れるとひときわ大きな歓声が上がっていました(^^)

班紹介とレクリエーションを終え、いよいよ成績


発表となりました。
 本大会の成績はこちら!!

- 【個人戦】**
- 第1位 吉田 康子さん(己斐)
 - 第2位 藤井 二男さん(福島コスモス)
 - 第3位 香川 静代さん(五日市保井田)
- 皆さま、おめでとうございます!

診療のごあんない

2017年12月現在です。急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。 ※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。

(2018年1月から)

受付時間			月	火	水	木	金	土		
 <p>福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は8:30~12:00) 診察は9:00~	内科	大津	多比良	飯田	宇野	濱本	沼本	
				保手浜	神尾	宇野	宮庄	田中	大学	
				田中	内田	田中	神尾	高岡	交替	
				多比良(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)	藤原(予約)	神尾(第4週)	
				楠本(予約)	高岡(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)	交替(予約)	
				高岡(予約)	飯田(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	多比良(予約)		
			8:30~11:00	健診	伊藤・大石	桂田・佐藤	中本(毎週)、池本(第1・3・5週) 山本(第2・4週)	佐々木・桑原	伊藤・宇野	石田・伊藤(第1・3・5週) 佐倉・山本(第2週)、山本(第4週)
		8:30~11:45 診察は9:00~	外科	北口	田代	北口	北口	田代	交替 9:30~受付 10:00~診察	
			整形外科	長谷川	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本	大学	
			婦人科	大学(完全予約制)		大学(完全予約制)		大学(完全予約制)	完全予約制(第2・4週休診)	
			眼科	高松	高松	高松	11:00まで高松	高松		
				松浦	松浦	松浦	11:00まで松浦	松浦		
			耳鼻咽喉科	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田(第2週休診)	
			皮膚科	大学				大学	大学	
泌尿器科		10:00~診察大学		10:00~診察大学		大学				
午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科	多比良(予約)	大津(予約)		藤原(予約)	高岡(ペースメーカー)			
		外科	飯田(予約)	保手浜(予約)		叶(予約)	多比良(予約)			
	13:45~16:00 診察は14:00~	肛門科				原田				
		眼科	高松				松浦			
夜間	13:45~16:45 診察は14:00~	耳鼻咽喉科	川真田	川真田	第2・4週 補聴器外来	川真田				
	16:30~18:00 診察は17:00~	内科				藤原(予約)				
生協小児科ひろしま 082-532-1260	午前	8:30~11:30 診察は9:00~	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	12:00まで吉野 (第1・3・5週)		
	午後	13:00~14:00 14:30~16:30		予防接種		乳児健診	予防接種			
生協歯科ひろしま 082-291-1333	午前	8:30~11:30	今川	高橋	今川	高浜	今川	11:30まで交替		
			山本	平岡	高橋	松井	高橋			
			平岡	松井	松井	山本	平岡			
			高橋	高浜	山本	今川	山本			
			高浜		平岡		松井			
			古谷							
	午後	11:30~16:30	今川	高橋		高浜	今川			
			山本	今川		松井	高橋			
			古谷	山本		高橋	高浜			
			松井	平岡		平岡				
	夜間	16:30~19:30	高橋	今川		今川	山本			
			松井	山本		高橋	高浜			
		平岡	高浜		平岡	松井				

予約は一般外来(初再診外来)を受けていただき、治療が必要と医師が判断した場合、専門医の予約を取って通院、治療していただくことになっています。

受付時間			月	火	水	木	金	土	
生協さえき病院 082-926-4511	午前	9:00~12:00	内科	黒川	福山	難波	叶	高内	高内
				沼本	荒井	佐藤	荒井	稲垣	交替
			内科(予約)	福山	重本	重本	福山	福山	服部10:30~(月2回)
			健診	交替	根本	南方	根本	佐藤	交替
			整形外科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好	交替 10:30まで
			午後	15:00~17:00	内科	高内	重本・黒川	南方・佐藤	
夜間	17:00~18:30	整形外科	倉員				倉員		
		内科	高内				17:00~19:00 福山		
生協さえき歯科 082-926-1148	午前	8:30~11:30 水曜は11:00まで	星	星	星	星	星	星	
			保子	保子	保子	保子	保子	保子	
	午後	13:30~17:00 水曜は14:00~	星	星16:00まで	星		保子16:00まで		
			保子	末井	保子		末井		
	夜間	17:00~19:30		17:00~星			16:00~星		
				16:00~保子			17:00~保子		

受付時間			月	火	水	木	金	土
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前	9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(敏)
	午後	15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)		
草津診療所 082-272-8665	午前	9:00~12:00	内科	診療	診療	診療	診療	診療
	午後	15:00~17:00	内科	診療	診療	診療	診療	診療
	夜間	17:00~18:00	内科	診療				第2・4週のみ診療

※世戸所長体調不良のため。2017年5月22日より、代行医師による診療を行っていますので、午後・夜間については、都度草津診療所までお問合せください。大変ご迷惑をおかけします。
※コープ五日市診療所 佐々木 伸博先生は、2017年12月末で退職となります。

わがまち 散歩

己斐もみじヶ丘と高須台を結ぶ連絡道路竣工記念碑

Vol.61

広島市内は全域にわたって山を切り開いて宅地開発したところが多い。特に西区、佐伯区、安佐南区、安芸区などに宅地開発したところが多いが、市内全域にわたって山を切り開いた宅地は広がっている。

西区己斐上もそうした宅地が広がっている。

その中で己斐上2丁目から高須台への道は、特に険しい。しかしこの道がもしなかったら高須台の住民は、とても生活が不便になる。バス停留所までの距離が300mから400mぐらい遠くなるのではなからうか。

だから地元住民は道路の開通を待ち望んでいた。

竣工記念碑を作ることによってその喜びを残そうとしたのであろう。

名前を連ねている人はあまりに多数で書ききれない。一度見に行くことをお勧めする。



己斐もみじヶ丘と高須台を結ぶ連絡道路竣工記念碑
西区己斐上2丁目

支部探訪

●五日市支部

五日市支部は海の近くの楽々園から湯来町の境まで広い地域で大きな団地も4つあり、支部分割は長年の課題です。運営委員は6人と少



人数ですが、言いたいことを言い合って、楽しくやっています。けんこうの手配りは月2,600部余りで165コース、手配り者159人です。多い人は30~50部配っています。支部通信の「みんな元気」は今回の合併号で214号になり、身近な話題や川柳、絵手紙を記載していて好評です。定例で開かれるセラバンド、吹矢、川柳、パッチワーク、歌声班や、年に2~3回どなたでも参加できる手作りサークル、植物公園ウォッチング班会をしています。

診療所の花壇も家にある花を持ち寄り、園芸班で手入れをしています。

セラバンドはポイント制度になって、30名近くの参加があり、診療所の待合は一杯です。年2回のバスハイクやミニコンサートは診療所利用委員会と合同でやっています。バスハイクは1996年から始めて20年目になります。この秋の吾妻山へのバスハイクは44名の参加者があり、24名は山登り、20名は散策とそれぞれ秋を満喫しました。

積み立て増資を勤めており、140名の協力を得て1年で3,647,000円集まっています。

組合員増やしやマップ作りは苦手であまり進んでいません。

毎年やっていた「けんこうまつり」は借りられる駐車場が少なくなり「けんこうバザー」に縮小してやっています。無料の健康ラリーコーナーには要員として診療所の職員さんがたくさん参加されています。けんこうまつりから数えれば、来年で25回になり、地域にすっかり定着しています。

これからも利用委員会や診療所の職員と一緒に活動していきたいと思っています。

子育て広場 コープ

1月の予定

のびのびクラブ



日時 毎週水曜日
10時~12時

場所 生協けんこうプラザ5階

1月 「のびのび」行事

第1週 3日 お休み

第2週 10日 リズム遊び

第3週 17日 ママヨガ

第4週 24日 親子で楽しむ日本語・英語手遊び

第5週 31日 ママカフェ

※企画内容は都合により変更となる場合があります。

百歳万歳



田中 モモエさん(西西支部 広島市西区高須在住)
大正7年4月29日生まれ、99歳です。

子どものころは父、母、祖母、妹と私の5人家族でした。佐伯郡玖島村(現廿日市市)で生まれましたが、百姓である父が田畑を売り、広島市の白島町へ出てきました。

若いころ専売局へ、それから国鉄広島工機部へ勤めに出ました。23歳で見合い結婚しました。しかし、結婚生活は3年で、娘が1歳、息子がおなかにいる時、夫は徴兵されました。そして、フィリピンの地で戦死しました。戦争は悲しいものです。二度と起こしてはいけません。

1945年8月6日のあの時は、矢賀の事務所の3階から白い煙がダーっと上がっていくのが見えました。その後、家族を探して何日も市内を歩き回りました。食べ物がないので家族が疎開していた砂谷村(現湯来町)に帰りました。終戦の時はやれやれと思ったものです。ここでは田畑を耕し、米や野菜を作り、軍隊の払い下げの靴下などの毛糸を解いて、チョッキやセーターなど編み物をして生計を立てました。

その後、子どもの教育にお金がかかるので、農協の貯金の仕事で歩き回ったり、砂谷牛乳を配ったりしました。足腰が鍛えられ、また好き嫌いなく何でも食べられたのも長生きした秘訣かもしれません。

今はテレビでマラソンを見るのが大好き、選手の粘り強さに感動します。政治は新聞を毎日読みますが、「はぐいし」ばかり。あんな悲しい戦争の教訓を生かしていない、もっと平和で国民のための政治をすべきです。

私は季節の変わり目には、原爆のせい、栄養不足のせい、よく寝込みました。でも医療生協に入り、日常的に健康のことを意識し、介護が必要になった今は、医療生協のネットワークに助けられています。医療生協の仲間たちがいることで、命を長らえています。医療生協には感謝です。

組合員の輪

恒例のバスハイクでリンゴ狩り 観音天満支部



11月3日(金・祝)、素晴らしいお天気に恵まれ、観音天満支部21名で三次市にある平田観光農園にリンゴ狩りに出かけました。

行き帰りのバスの中からの景色はとこ

ろどころ紅色や黄色に色づき、久しぶりにゆったりとした気持ちで眺めることができました。

平田観光農園では小さいバケツと果物ナイフを借りて、色々な種類の木を見さだめながらリンゴをもぎ、みんなでいろいろかえっこをしたりしておいしいリンゴを堪能しました。

しっかり陽光を浴びたリンゴは蜜も入り、水分もたっぷりです。とてもおいしかったです。

「デイホーム 春想」施設訪問 横川三篠支部

10月13日(金)、横川三篠支部「脳いきいきカフェ」は、デイホーム 春想にお邪魔しました。支部からの参加者9名と春想の利用者さん・職員さんあわせて二十数名でライアー演奏、オカリナ演奏、大型絵本を楽しみました。ライアーやオカリナの演奏では「花は咲く」や「知床旅情」「学生時代」などおなじみの曲で、みなさん自然と口ずさんだり手や足でリズムを取ったりと楽しんでいただけました。

演奏会・絵本朗読終了後、利用者さんたちがお部屋に戻られたあと、ライアー演奏グループの「ローズマリー」さん、オカリナ演奏グループの「エチュード」さんも交えてティータイム。お茶を飲みながらおしゃべりを楽しみました。



地域のおまつりで朗読発表♪ 東区南支部曙班

11月3日(金・祝)、東区南支部曙班は今年も「あいあいプラザまつり」で朗読を披露しました。今回の本は『つるのおんがえし』です。曙班から6人が参加し、バイオリン演奏のお二人にも共演していただきました。

控え室で最後のリハーサルをして、いざ本番!本番前はみなさん少し緊張した様子でしたが、始まってみれば、しっかりと聞きやすく、かつ情感のこもった朗読と、いわさきちひろさんのきれいな挿し絵、バイオリンの澄んだ音色とが一体となって、今年もすばらしい発表になりました。出番が終わり控え室に戻ると、ホッ…と一安心、発表の成功を喜び合いました。



この日、最近新しく曙班に加わった組合員さんも見に来ていて、ふだんの練習とはひと味違う発表に感激されたようでした。来年はきっと、みなさんと一緒に舞台の上ですね…楽しみにしています!

おたより募集

川柳、俳句、短歌

3月号の川柳のお題は「^{かさね}蒨」(締め切りは新年1月末)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

けんこう読者投稿企画

「憲法を語る」…憲法を守るのは当生協の取り組み方針です。皆様が身近に憲法を感じる、思うことなど寄稿をお願いします。

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。

「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した○○○○」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数 原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法

おたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。掲載させていただいた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組織部 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop
FAX(082)-532-1267



- 湯豆腐や見落し妻は刺さ着 / 陶山三山
- 湯豆腐に明日への活力もらいたる / 油野はつ枝
- 絹豆腐なべの湯船でフラダンス / 花子
- 湯豆腐には熱爛と決め秋を呑む / からたら
- せつからで中が冷たい湯豆腐に / 野の花

俳句・山柳



*採用された方には図書カードをプレゼントします。ぜひご住所をお知らせくださいませ。 広報委員会

理事会より

- 10月の経営結果は、7月～9月の第2四半期に落ち込んだ事業収益が持ち直してはきているものの予算達成とはならず、900万円の赤字となりました。
- 9月25日からスタートした生協強化月間は、仲間ふやしで昨年以上回る勢いで推移していることが確認されました。10月の積み立て増資は、地域で14件・事業所で18件の計32件増となりました。
- 「安倍9条NO! 3000万統一署名」を2018年4月末までに法人全体で1万2,000筆集めることを目標とした運動方針が決定されました。